



森の守護神

# 森ボラ 通信

第195号 2018年8月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8・ラルズ生活研修センター

TEL. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

## トピックス

### ◆ “土・日ボランティアしませんか”

京セラコミュニケーションシステムの皆さんが参加

7月14日（土）、澄川環境林で子どもを含む14名がみどりの保全活動に汗を流しました。

このイベントへの参加のきっかけは、京セラコミュニケーションシステムでは通常は、切手、ペットボトルキャップ、ベルマーク、プルタブなどの回収、周辺地域の清掃活動、外国語絵本の作成（他拠点ではマラソン給水や、献血などもあります）などの全社を挙げて地域社会への貢献として様々な取り組みを地域ごとに行っておられます。

今回の土日のイベントへの参加は普段の行事とは違った視点で“植樹体験をしてみませんか”を社内に呼び掛けたところ、多くの社員の方の賛同で実現しました。因みに、ニュースソースは協会のホームページからの応募でした。

体験活動として、ニセアカシア整理伐後のギャップ地(E-2)に針葉樹、広葉樹45本を植栽しました。午後からは2班に分かれ、協会員の指導の元駐車場の下草刈りを7名で行って貰いました。残りの5名は薪割機で薪材を作って貰い、桧積みは皆さん初体験の様でした。2人の子どもは高野さんと一緒に昆虫採取を楽しんで貰いました。

皆さんの今回の体験の感想は植樹活動が一番印象的で、シイタケの植菌の要望がありました。薪割りもなかなか経験出来ないので良い経験をしたと喜びの声の報告がありました。協会としてもこの土・日イベントを季節ごとに企画してリピーターの掘り起しに繋がりたいと思っています。

(文・事務局)

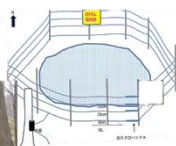


## 活動報告

### ◆ エゾサンショウウオの保護・・・その後



アライグマ用電気柵



2017. 4. 23日澄川でエゾサンショウウオの産卵池が見つかったからその保護のために皆さんにご支援をいただいています。パワーポイントにして親子森林教室では見せていますがその後の状況を報告します。

エゾサンショウウオは札幌市の希少種DDであり澄川都市環境林が豊かな森である証しです。(文・酒井)



## ◆管理地のドロノキ剪定しました

澄川環境林の管理地に聳え立つ30mほどのドロノキは多くの会員から親しまれていますが、枝の枯れや、風による中折れ宙ぶらりんの枝葉がこの数年目立つようになってきました。



協会員を含めて親子森林教室、澄川南小、ローソンさんなどの支援企業の皆さん、土日ボランティアしませんかで応募をしに来たボランティアの方の多くの訪問者から落枝の危険から身を守ることで7月7日に剪定作業が行われました。

札幌市みどりの課の計らいで、岩本石庭の高所作業車で剪定作業が行われました。我々が高枝用鋸で届かない付近の危険性のある枝も処理をして貰い9:30からの作業は14:00に終わりました。これからも安心して始業・終業の確認、ラジオ体操、昼食の場として活動が出来ます事に感謝致します。(文・事務局)



## ◆株かんぽ生命保険の「森林の育成・保全支援」の寄付金贈呈式に臨んで

7月18日、かんぽ生命札幌支店で2018年度の寄附助成の贈呈式に市山、酒井で行って来ました。これで3年連続のご支援をいただくことになりました。札幌市澄川都市環境林での「学びの森の整備事業」が評価されたと感謝いたしております。今年は更に学びの森を進化させ環境の整った森で子ども達が楽しく学び・遊びそして自然に愛着持って貰える場を提供してまいります。金田支店長様から目録贈呈とこの助成の主旨のご説明と全国から32団体が選ばれ北海道では我が協会が選ばれたとの事を含めてご挨拶がありました。



寄付助成の主旨は2014年から紙ベースだった定款(173万円の契約)をWeb化に移行したことで紙資源の節約に繋がりその資金が「森林の育成・保全支援」事業のベースとり、豊かな森の育成を目的としている社会貢献事業との事です。

協会からは2年連続の寄付助成のお礼と昨年度の「学びの森の整備事業」の活動報告をしました。又、昨年に引く続き社員の皆様方が澄川環境林で植栽活動を計画して頂きたい旨をお伝えしました。多々見地区統括局長様のからもご挨拶を頂きました。そしてこの式に当たって窓口でお世話頂きました畠山さんや関係者の方に感謝申し上げます。(文・事務局)

## ◆澄川環境林標準木調査その2

澄川標準木調査その2を報告します。表-3に標準木調査の樹種ごとの本数、平均胸高直径、平均樹高、材積を示します。



調査面積は65.1ha、総本数は361本、樹種は24種となりました。樹種別ではミズナラが55本と多く、次にイタヤカエデ、ハリギリ、シラカンバとなっています。平均直径ではハンノキ、ウダイカンバ、ハルニレ、ミズナラが40cmを越えました。平均樹高ではヤチダモ、ドロノキ、ウダイカンバの順となっています。

これらの出現数、順位や数値は、この地域の広葉樹二次林の平均的な傾向と思われます。写真は調査した中で一番直径の大きかったD-1区のドロノキ(換算直径76.6cm、樹高34.5m)です。また、表計算ソフトの並べ替えを利用して樹種ごとの上位3位までの一部を表-4に示します。

表-3 樹種別集計表

番号	樹種	本数 (本)	平均胸高 周長 L (cm)	平均換算 直径 DBH= L/3.14 (cm)	平均樹高 (m)	平均換算 材積 0.000135* DBH <sup>2.45</sup> (m <sup>3</sup> )	備考
1	アカエゾマツ	1	18.2	5.8	5.0	0.010	
2	アサダ	1	67.5	21.5	15.5	0.248	同定必要
3	アズキナシ	5	64.6	20.6	16.2	0.253	
4	イタヤカエデ	37	91.0	29.0	18.7	0.560	
5	イヌエンジュ	16	63.8	20.3	17.6	0.229	
6	ウダイカンバ	5	132.0	42.0	23.0	1.354	
7	エゾマツ	1	23.5	7.5	4.5	0.018	
8	エゾヤマザクラ	29	76.6	24.4	18.0	0.376	他のサクラとの判別必要
9	カシワ	1	63.5	20.2	14.5	0.213	
10	カラマツ	18	106.6	34.0	19.6	0.854	
11	キタコブシ	5	88.7	28.2	20.1	0.489	
12	キハダ	3	90.4	28.8	18.5	0.541	
13	クリ	29	107.9	34.4	19.0	0.861	
14	ケヤマハンノキ	9	114.2	36.4	21.3	0.941	
15	シナノキ	28	105.4	33.6	21.0	0.794	オオハボダイジュとの判別必要
16	シラカンバ	30	96.5	30.7	21.5	0.662	
17	ドロノキ	6	128.9	41.0	23.8	1.708	
18	ナナカマド	3	62.5	19.9	16.3	0.211	
19	ハリギリ	32	114.2	36.4	21.0	0.973	
20	ハルニレ	2	129.7	41.3	18.5	1.247	
21	ハンノキ	5	137.5	43.8	22.2	1.521	ケヤマハンノキとの判別必要
22	ホオノキ	26	88.7	28.3	20.0	0.521	
23	ミズナラ	55	128.2	40.8	20.4	1.294	
24	ヤチダモ	14	124.0	39.5	27.2	1.233	
計		361	2,224.0	708.3	443.5	17.111	
平均			102.6	32.7	20.1	0.811	

表-4 樹種別胸高周長上位3位

番号	標準木 番号	地区	樹種	樹木情報				位置情報(ハンディGPSデータ)								標高 (m)
				胸高周長 L (cm)	換算直径 DBH= L/3.14 (cm)	樹高(m)	換算材積 0.000135* DBH <sup>2.45</sup> (m <sup>3</sup> )	緯度				経度				
								N	度	分	秒	E	度	分	秒	
1	226	D-3	アカエゾマツ	18.2	5.8	5.0	0.010	N	42	58	54.02	E	141	22	6.48	151.0
2	91	B-7	アサダ	67.5	21.5	15.5	0.248	N	42	58	42.16	E	141	22	5.23	169.0
3	88	B-6	アズキナシ	83.2	26.5	19.0	0.414	N	42	58	42.15	E	141	21	57.37	142.0
	340	E-5	アズキナシ	82.0	26.1	19.5	0.399	N	42	58	26.20	E	141	21	54.31	142.7
	395	E-7	アズキナシ	70.0	22.3	18.0	0.271	N	42	58	21.45	E	141	22	2.93	181.4
4	635	E-5	イタヤカエデ	143.5	45.7	22.0	1.574	N	42	58	30.66	E	141	21	55.81	143.0
	1	A-1	イタヤカエデ	129.5	41.2	22.0	1.224	N	42	58	36.67	E	141	21	49.20	126.8
	326	E-5	イタヤカエデ	121.0	38.5	22.6	1.036	N	42	58	23.20	E	141	21	52.34	172.8
5	298	E-2	イヌエンジュ	81.0	25.8	15.0	0.387	N	42	58	33.55	E	141	21	45.72	148.0
	241	D-5	イヌエンジュ	77.0	24.5	15.0	0.342	N	42	58	59.66	E	141	22	4.75	143.0
	342	E-6	イヌエンジュ	76.0	24.2	14.0	0.331	N	42	58	35.10	E	141	21	49.94	155.0
6	388	E-7	ウダイカンバ	163.0	51.9	21.5	2.151	N	42	58	26.64	E	141	21	58.90	162.9
	392	E-7	ウダイカンバ	151.7	48.3	18.5	1.804	N	42	58	24.12	E	141	22	3.50	176.9
	634	E-8	ウダイカンバ	133.8	42.6	22.0	1.326	N	42	58	30.26	E	141	22	3.09	151.0

今回の調査は、他の活動との関係から葉の無い冬期間に行われることが多く、樹種の判断に困ることも多々ありましたので、季節を通しての確認を行い随時データの修正を予定しています。

この調査の詳細なデータは当協会のホームページに順次掲載予定です。ご意見、改良点などは当協会宛のメールでいただければ幸いです。(文・樫棒)



## ■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・加藤・酒井・佐野・高野・釣井・西野・矢澤

1. 2018年9月、10月スケジュール・・・幹事会 9月7日（金）
2. 親子森林教室・・・第4回親子森林教室(7/22)の報告  
ドングリそろばんキッド作り更に改善して行く。子ども用のお弁当の検討
3. 2018年度森林・山林多面的発揮機能対策計画・・・チェンソーの研修会10月澄川で開催
4. 会員増強アンケート中間報告・・・7月31日の検討会の報告  
9/8 エルプラザ出展団体見学会3名参加予定・・・事務局で選任
5. 現場対応・・・8月23・24 烏柵舞の森 下草刈り
6. その他
  - ・高額機材購入の件（チェンソー・炭焼き窯）
  - ・知床研修旅行参加状況・・・参加者19名に行程表送付
  - ・「第10回札幌環境賞」・・・ホテルが舞い子供たちが学ぶ札幌の里山づくり
  - ・2018年7月会計報告

### 会員募集へ力を貸して下さい！

この数年、会員数の減少や会員の高齢化が目立っています。  
このままでは活動の維持や協会の存続が難しいとの懸念を持ち、会員増強委員会で対策案を検討しています。その中で口コミに依る募集が有効との意見が出されました。

協会を知っている或は活動を経験している会員一人一人が身近な方へ口コミで会員を勧誘するよう改めてお願いします。（会員増強委員会）

## ■活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
7月20日(金)	澄川	13	作業道整備 (B, E 地区) 薪づくり
7月22日(日)	澄川	22	第4回親子森林教室(炭作り・ホテル観賞)
7月23日(月)	澄川	8	炭焼き窯安全確認
7月24日(火)	有明	9	ギャップ地B区に鹿柵設置・取付道路草刈り
7月27日(金)	有明	8	小屋前の試験地生長調査・南東台で実生確認
7月30日(月)	澄川	14	駐車場周辺下草刈り・チップ作業 (E 地区)
8月1・2日	CGC 水明郷の森	17/16	植栽列、作業道下草刈り
8月6日(月)	澄川	19	薪割り・ホダ木水やり・小屋蜂の巣駆除作業
8月9日(木)	澄川	12	薪づくりと桤積み・伐根処理 (E-3)
8月10日(金)	ラルズ生活研究 C/キリンビール園	11/12	幹事会/納涼会